

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">国語科教育法</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部日文2回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">土山 和久</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">中学校・高等学校の読むことの学習の構想（前期）／言語表現学習の構想（後期）</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>本授業の前期は、作品研究から教材研究へ展開する講義を踏まえながら、学習指導案作成を中心に中学校／高等学校における読むことの教育を構想する基本的なレッスンをを行います。</p> <p>後期は、話すことおよび書くこと等、国語科における表現学習に焦点を絞り、表現学習の基本を講義するとともに、それに資する教材開発の要点を示したいと思います。</p>		
<p>評価方法</p> <p>出席数を評価の前提とし（本学規定に従う）、課題提出ならびに演習の成果（50%）、期末レポート（50%）から評価する。</p>		
<p>テキスト</p> <p>前期：新訂『中学校・高等学校 国語科教育研究』</p> <p>後期：『国語表現Ⅰ』</p>	<p>著者</p> <p style="text-align: center;">全国大学国語教育学会</p>	<p>出版社</p> <p style="text-align: center;">学芸図書 東京書籍</p>
<p>参考書</p> <p>授業の中で、随時、呈示する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>授業スケジュールの概要は以下の通りです。前期は講義形式と学習指導案作成（レポート）を中心に、後期は演習形式（受講生による模擬授業）を中心に進めます。</p> <p>前期：（全15時間）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 問題設定(1)；国語学習の今日的課題・・・2時間 2. 文学作品（古文教材も含む）の学習指導・・・6時間 3. 評論・論説文の学習指導・・・6時間 4. 前期のまとめ・・・1時間 <p>後期：（全15時間）</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 問題設定(2)；言語表現学習の今日的課題・・・1時間 6. 話すことの学習指導・・・6時間 7. 書くことの学習指導・・・7時間 8. 後期のまとめ・・・1時間 <p>本授業は、教職必修科目であるため、授業における課題や要求は高めに設定します。強く教職を希望する学生の受講を望みます。</p>		